



鯨山03

R3.9.29 令和3年9月号②

〒327-0817 佐野市伊勢山町 1534 Tel 0283-24-2887 Fax 0283-24-3565

<http://www.schoolnet-sano.ed.jp/inubushie-e/>



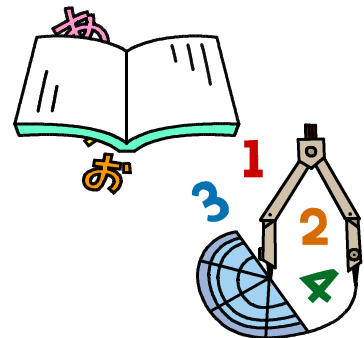
とちぎっ子学習状況調査 全国学力・学習状況調査

栃木県では、本県児童生徒の学力向上を目指し、児童生徒の学力や学習の状況等を把握・分析し、児童生徒一人一人の課題を明確にすること、各学校が組織的に学習指導における検証改善サイクルの構築と運用に取り組むことを目的として、4・5年生を対象に「とちぎっ子学習状況調査」を実施しています。また、全国では6年生を対象に「全国学力・学習状況調査」を実施しています。小学生の調査内容は、国語、算数、理科の前学年までの内容です。例年4月に行っていましたが、今年度は昨年度始めの休校の関係で5月の実施となりました。本校は、学年による多少の違いはありますが、全体としては全国や県とほぼ同等の結果となっています。これは、学力向上への取組や家庭学習・自主学習等へのご家庭の協力等の成果と捉えております。

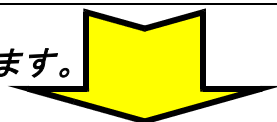
今後とも子どもたちの学力向上に努力していきたいと考えますので、皆様のお力添えをどうぞよろしくお願いいたします。

以下に結果の主なものを掲載いたします。

	4年	5年	6年
国語	◇平均正答率は、県とほぼ同程度だった。 ○話し手の工夫を捉えたり、自分の考えを話したりすることはよくできている。 ●与えられた情報を理解して、考えとそれを支える理由との関係を明確にして書くことに課題が見られた。	◇平均正答率は、県とほぼ同程度だった。 ○物語や説明文の内容を捉えたり、文章を書いたりすることはよくできている。 ●文章中の重要な言葉や文を見つけること、感じたことや考えたことを共有することに課題が見られた。	◇平均正答率は、全国をやや下回った。 ○既習の漢字を文の中で正しく使うことができている。 ●決められた文字数で文章を要約することや文章の構成や主語述語の関係を理解することに課題が見られた。
算数	◇平均正答率は、県をやや下回った。 ○小数や分数、三角形についての知識は身につけている。 ●加減乗除の基本的な計算、「時刻と時間」「長さ・重さ」に関する知識・技能に課題が見られた。	◇平均正答率は、県とほぼ同程度だった。 ○わり算や計算のきまり、分数などの計算はよくできている。 ●数量の関係を割合を使って説明することや概数、図形の空間認識に課題が見られた。	◇平均正答率は、全国をやや下回った。 ○複数の図形を組み合わせた図形の面積を求めることはできている。 ●問題から必要な情報を抜き取り、自分の言葉や式を用いて説明することに課題が見られた。
理科	◇平均正答率は、県とほぼ同程度だった。 ○観察、実験を通して体感したことは概ね定着している。 ●「昆虫」についての知識や「音の性質」の糸電話の音の伝わり方を説明することなどに課題が見られた。	◇平均正答率は、県とほぼ同程度だった。 ○「天気の様子と気温」「物の温まり方」の知識は定着している。 ●「電流のはたらき」のつなぎ方の理解や「物の体積と力」を身近な場面で活用する力に課題が見られた。	



これらの結果を受けて
以下のように取り組んでいきます。

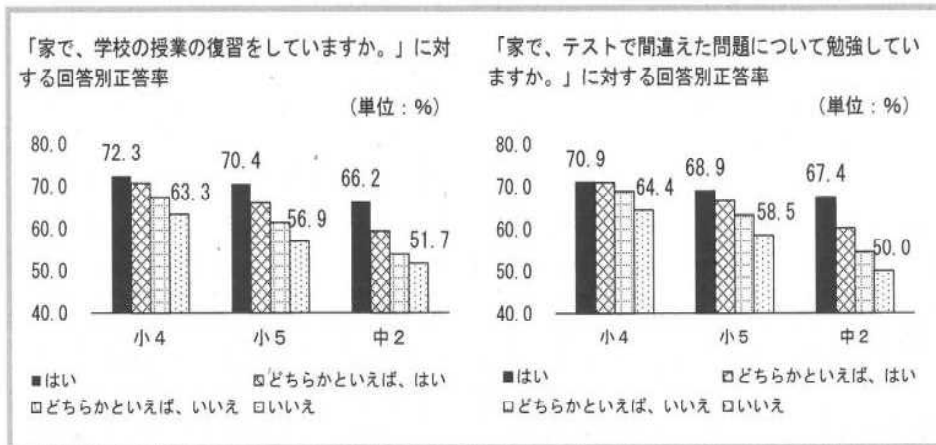


＜本校の重点的な取組の例＞

	＜4年＞具体策	＜5年＞具体策	＜6年＞具体策
国語	・児童が自分の考えをまとめる際に、条件を指定することで、目的に合った文章を書けるように意識させていく。	・条件を指定して、文章の要旨や感想を書かせる活動を多く取り入れ、書いた文を発表したり見せ合ったりする機会を増やす。	・主語や述語、修飾語に線を引いて、文の構成を意識させる。文字数を指定して、文章の要旨や感想を書かせる学習を取り入れる。
算数	・朝の学習時間にかかけ算九九など、既習事項の定着・習熟を図る。 ・グラフなどの与えられた情報を読み取る学習の充実を図る。	・かけ算や割り算の文章問題では、数直線を用いて考えさせ、視覚的に数量のイメージをつかませる。 ・図形の学習では、できるだけ実物で例示する。	・文章題の立式の仕方や解き方を丁寧にノートにまとめたり、なぜそのような立式になるのか説明する場を多く取り入れる。
理科	・観察の際には、観察のポイントを確認してから取り組ませる。まとめの時間には、観察のポイントを意識したまとめを行う。	・実験結果や学習したことから考察する時間を確保する。また、身近な事例との関連を意識した学習を充実させる。	



質問紙から、分かること



「家で、学校の授業の復習をしていますか。」「家で、テストで間違えた問題について勉強していますか。」について、平均正答率との関連を見ると、どちらの質問項目でも、「はい」と回答する児童生徒の方が、平均正答率は高い傾向が見られます。(栃木県教育委員会ホームページより)

秋の交通安全県民総ぐるみ運動

9月21日(火)～30日(木)が「秋の交通安全総ぐるみ運動」期間でした。子どもたちには、安全確保のために交通ルールの確認、遵守のよい機会となりました。日一日と日暮れの時刻が早くなるこの時期です。保護者の皆様にも、県が進めております「子どもや高齢者に優しい3S(スリーエス)運動」の推進にご協力いただければと思います。3Sとは、SEE(見る)、SLOW(減速する)、STOP(止まる)を意識した運転のことです。



学校再開から、2週間が過ぎて、...

9月13日(月)より再開しました学校生活ですが、栃木県には緊急事態宣言が発令されており、感染症拡大防止のため多くの制限が求められる生活となりました。ご家庭でのご協力もあり、子どもたちの学校生活もおおむねスムーズにスタートできたと思います。緊急事態宣言の明けた2学期より、本校でも2週間の学校休業の授業時数を補うために、7時間授業の実施を検討しております。45分の授業を40分で行うなどで、下校時刻に変更のない日課を工夫していきたいと思っております。